

第68回国民体育大会における監督の配置および資格について(通知)

- 1) 第68回国民体育大会 東京大会 から監督の配置数および資格を以下のとおり変更する。
  - 監督数の最大を52名とする。
  - 監督配置優先条件
    - ※監督は総数52名以内(1県2名以内)とし、全日本アーチェリー連盟が調整を行う。
      - 1.参加都道府県に1名以上2名以内を配置する。
      - 2.少年男子・少年女子の両種別に参加する都道府県へ優先して配置する。
      - 3.少年種別・成年種別の両種別に参加する都道府県へ優先して配置する。
      - 4.成年男子・成年女子の両種別に参加する都道府県へ優先して配置する。
        - ★ 1,2で52を超える時はこの時点で1の割り振りで確定する。
        - ★ 1,2で52の場合はこの時点で1と2の割り振りで確定する。
        - ★ 1,2で52未満の場合は3,4により順次割り振りを行い最大52までとする。
    - ※「監督配置一覧表」を参考。
- 2) 監督の資格。
  - 総則5に定めるもののほか、次による。
    1. 本年度の(公社)全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者。
    2. (公財)日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格。
      - 公認アーチェリー指導員、公認アーチェリー上級指導員、公認アーチェリーコーチ、公認アーチェリー上級コーチのいずれかの資格。
      - ※特例として、「平成24年度公認資格養成講習会参加者(平成25年10月1日付け認定予定者)は公認資格取得者と同等の者として扱う。
- 指導員(コーチ)資格の確認
  - ブロック大会・本大会とも、用具検査の時公認スポーツ指導者登録書を提示を求め確認する。
- 監督の配置
  - 全日本アーチェリー連盟にて監督配置の調整をおこなう。
    1. ブロック大会主管の加盟団体は、大会終了の翌日午前中までにFAXにて連盟事務局へ「ブロック大会結果報告書」を提出する。
    - ※全日本アーチェリー連盟では8月27日(水)に監督配置会議を開催予定。

監督配置一覧表

	種別				監督配分				監督数 Max 2名
	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子	1 参加に 1名	2 少年 男女 両方	3 成年 少年 両方	4 成年 男女 両方	
	○	○	○	○	1	1			2
	○		○	○	1	1			2
		○	○	○	1	1			2
			○	○	1	1			2
			○		1				1
				○	1				1
	○				1				1
		○			1				1
	○	○			1			1	2
	○	○	○		1		1	1	2
	○	○		○	1		1	1	2
	○		○		1		1		2
	○		○		1		1		2
		○	○		1		1		2
		○		○	1		1		2

その他

※要項には表記しないが、帯同コーチをインフィールド、テント内に入れるよう運営規定を変更する。(帯同コーチへのID発行)